



王が亡くなると伊都国びと総出で墓がつくられたんだ。



大きさはこんなに
2~2.5m
33m
32m
大きかったんだよ

三雲南小路王墓は、沢山の人を集めてつくられました。

三雲南小路王墓は
弥生時代のお墓では
最大級の大さだった
んだよ。すごいね。

お墓のまわりには浅い濠も
めぐらされてたんだ。



現在の三雲南小路王墓



復元された副葬品の出土状態
(九州国立博物館)

王墓の中には、こんな煌びやかな贈り物が一緒に
入れられていたんだよ。葬儀の参列者に王の生前の
「力」を知らせる役割もあったんだ。



三雲南小路王墓墓館の復元模型
(九州国立博物館)

王がおさめられた墓館
全長が2.4mもあるわが国
最大の墓館です。

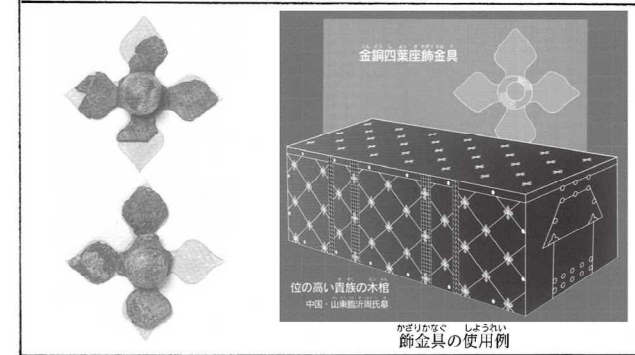


三雲南小路王墓の位置は
ここです。

こうして漢の皇帝からさずけられた品々が海を渡って伊都国へもたらされたんだよ。



博物館に展示されている王墓の出土品



金銅四葉座飾金具

位の高い貴族の木棺
中国・山東臨淄周氏墓
かざりがなく
飾金具の使用例



そなたらに
これを探ける

誰かにお受け取り
いたします

王のあかし

三雲南小路王墓からは、大陸製の副葬品
が数多く出土しています。特に、当時の権
力の大きさを示す銅鏡が合わせて57面も
出土しており、一つの墓から出土した枚数
としてはわが国で最多の数を誇ります。

また、ガラス壺と金銅四葉座飾金具とい
う珍しい品も発見されています。これらは、
中国の皇帝が主侯クラスに対して贈る特
別な品物であったことから、伊都国と中
国王朝との深いつながりを示す重要な手
がかりとなるものです。

使者は帰国後どんな事をしていたんだろうね。



皆の者！
王への贈り物を
もらって来たぞお
しと見よ。

漢より帰国した使者達は
近隣国へも、そのうわさを
広め、伊都国の強さを
知らせる役目をして
いたのかもしれないね。



伊都国王は
漢より素晴らしい
贈り物をされた
とわらわさじやよ



使者を迎える伊都国王